

\Orchestrating a brighter world

NEC

パラレルACOSシリーズ

i·PX7300RX



i-PX7300RX、誕生。 長年培ってきた ACOS-2 資産を活かしながら オープン環境と柔軟に連携して、企業の情報基盤を支えます。

これまでも、そしてこれからも、信頼の企業情報基盤を実現します。

自然災害、セキュリティ脅威、パンデミックなど、企業は常にさまざまなリスクに直面しています。

このような状況の中においてこそ、企業はこれまで培ってきた情報資産を有効に活用して、働き方改革や DX (デジタルトランスフォーメーション) に積極的に取り組み、継続的な成長を実現させていかなければなりません。

i-PX7300RX は、先進的なテクノロジーにより性能や信頼性をさらに向上させるとともに、オープン環境との連携機能を強化することにより、ACOS-2 システムで蓄積された情報資産の活用と業務の拡張や情報の共有化をもたらします。

BC/DR* 対策としてのバックアップ機能やオープン環境における帳票出力機能の強化など基盤機能も拡充し、IoT やクラウド、AI と連携してお客様資産の価値を拡大します。

さらに、NEC の安心・安全なデータセンターにて、ACOS-2 システムの運用・保守の負荷やコストを削減するプラットフォームサービスやシステム資産を見える化するサービスを提供して、お客様の業務改革やイノベーション創出を支援します。

NEC は、今後も安心して ACOS-2 システムをご利用いただけるよう努めてまいります。

* BC/DR: Business Continuity/Disaster Recovery



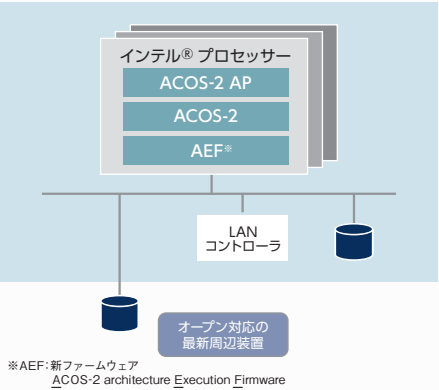
先進のテクノロジーを取り入れ、
さらに一歩進んだi-PX7300RXが
高信頼性、高可用性のACOS-2システムを支えます。



先進的テクノロジーを採用

インテル® プロセッサーを搭載

CPUにインテル® プロセッサーを採用し、ACOS-2のアーキテクチャをそのまま利用可能なファームウェアを搭載しています。また、Windows機能を利用してオープン系機器を活用できます。



優れた価格性能比と拡張性

低コストでハイパフォーマンス

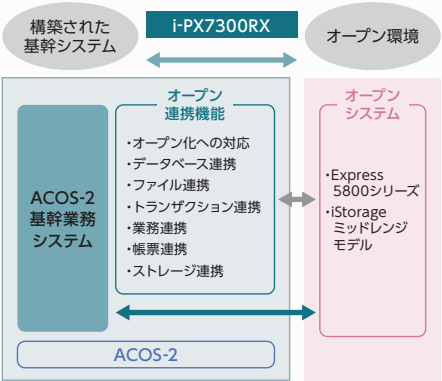
高性能なインテル® プロセッサーとその性能を最大限に引き出すファームウェアは、拡張性にも優れ、幅広い性能領域をカバーしています。低コスト化を実現しながら、オープン環境と連携した業務の拡張や、分散化していた業務の集約化に余裕をもって対応できます。



オープン環境との連携 / 融合

各種オープン連携機能を提供

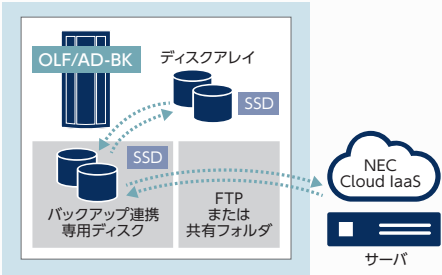
各種オープン連携機能の提供により、オープン環境のデータベースや業務アプリケーションと連携が可能となり、オープン環境と融合したソリューションが提供できます。また、Express 5800シリーズやiStorage ミッドレンジモデルを同一筐体へ収納するための接続機構をサポートしています。



高信頼性・高運用性を実現

企業の情報基盤として
信頼性、運用性を追求

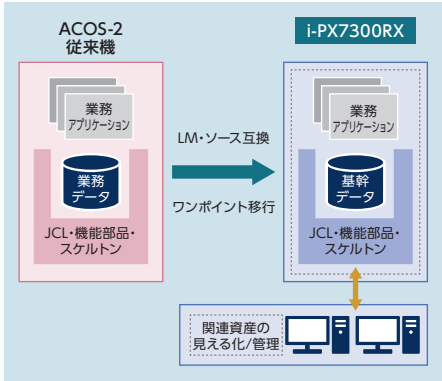
ACOS-2システムで長年培ってきたRAS機能(OSやハードウェア)をベースに、メモリバス、キャッシュのECC化や電源、メモリの冗長化を行っています。ディスクアレイ装置には、耐衝撃性に優れたSSD (Solid State Drive) を全面採用することで故障率を低減しています。また、バックアップ連携専用ディスクの実装や自動バックアップ機能などにより、バックアップの高効率な運用環境を提供しています。



蓄積された情報資産の活用

これまでの情報資産を活かしながら、
スムーズな移行が可能

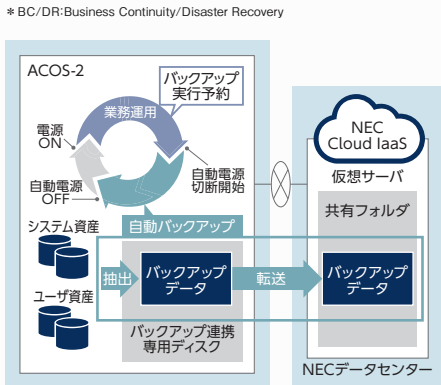
業務プログラムや業務データなどの蓄積されてきた貴重な情報資産をコンバージョンせずに、そのままご利用いただけます。さらに、JCLや機能部品などのACOS業務資産の関係を見える化/明確化する業務資産管理ツールにより、資産を活かした新たな業務システムの構築や情報の共有化が行えます。



基幹業務資産の保全への対応

テープレスバックアップ運用の
利便性を向上

BC/DR*対応として実行するバックアップ業務を、自動電源切断時のACOS-2 OS終了と連動して自動実行することができます。業務運用中に実行予約をしておくと、業務終了してから自動電源切断するまでの間に、システム資産とユーザ資産をまとめて静止点を確保した状態でバックアップできます。また、外部へのデータ転送先として共有フォルダを選択することができます。FTPの環境構築が不要になるほか、万一のシステム被災時には、共有フォルダからシステム資産を直接復旧することができます。



* BC/DR: Business Continuity/Disaster Recovery

オープン連携機能 — ファイル連携、運用管理

オープン環境との情報連携と安定稼働をサポートします。

基幹業務とオープン環境との間で情報をやりとりするには、多彩な形式のファイル転送が必要になります。

また、少ない要員でシステムを管理している企業では運用管理の負担軽減が必須です。

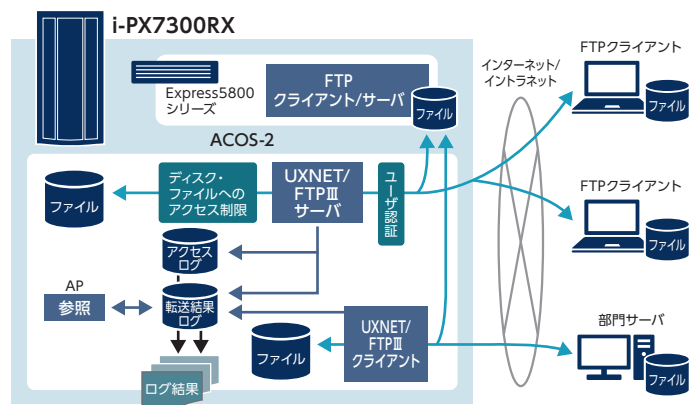
i-PX7300RXは、これらの問題解決のために、さまざまな機能を提供しています。

オープンネットワーク環境でのファイル転送を、より安全に、より快適に実行可能

TCP/IP ネットワーク上のFTP ファイル転送をサポートする「UXNET/FTPⅢ」

UXNET/FTPⅢは、TCP/IP 接続された相手システムとの基幹データファイル転送をより安全・確実に行うための各種機能を提供します。これにより本格的なオープン連携システムを構築できます。

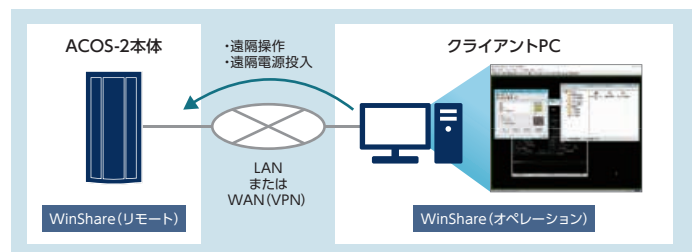
- ブラウザなどのGUIクライアントからの転送指示操作を可能にし、高い運用性を実現できます。
- 各種セキュリティ機能を提供し、基幹データの不正使用を防止ができます。
 - ・ACOS-2システムのユーザ名/パスワードによるユーザ認証ができます。
 - ・ACOS-2ディスク・ファイルへのアクセス権限によりファイル利用者を制限することができます。
 - ・ACOS-2システムへのアクセス状況やファイル転送結果を履歴として保存し、編集出力することができます。



オープン環境との連携により、快適なシステム運用を実現

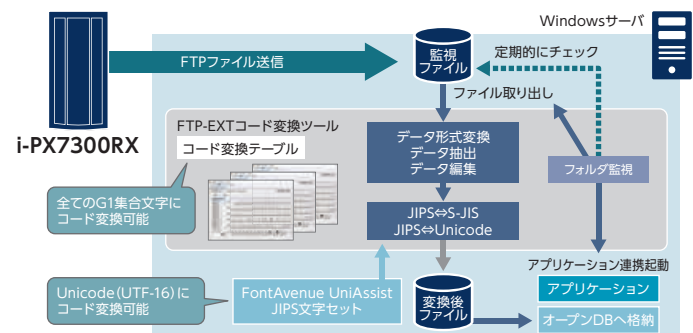
遠隔地に設置したACOS-2システムのリモート操作を可能にする「WinShare 連携」

WinShare 連携は、遠隔地に設置したPCからシステムの再起動や手動起動、システムメニューのツール実行やシステム電源の操作など、ACOS-2システムのリモート操作を可能にします。ACOS-2システムの設置場所までわざわざ足を運ぶ必要がなくなり、システムに対する作業の利便性や効率性が大きく向上します。



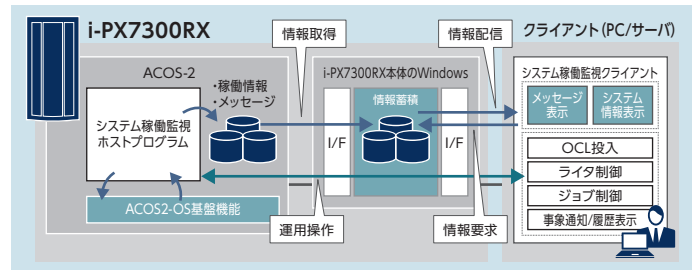
基幹データのコード変換/編集によるファイル転送をサポートする「UXNET/FTP-EXT」

UXNET/FTP-EXTは、標準ファイル(順編成/直(相対)編成/索引編成)、ソースライブラリ、RIQSファイルなどのACOS-2の各種ファイル形式のデータを、送信できるデータ形式に変換する機能を提供します。受信時の逆変換も可能です。また、オープンシステムで即座に利用可能なCSV形式などへの編集、Shift-JISやUnicodeへのコード変換を、転送先のオープンサーバ上で行うFTP-EXTコード変換ツールを新たに提供します。これにより、i-PX7300RX本体のCPU負荷を大幅に低減するとともに、オープンデータベースにデータを格納するなど、アプリケーションの連携起動により、基幹データのオープン環境での活用をより容易にします。



ACOS-2システムの運用・監視を効率化する「ACOSACS」

ACOSACSは、Windowsの操作性を活用した各種機能(ACOS-2システムのメッセージ表示、CPU使用率やディスクI/O回数などのグラフィカル表示、ジョブ制御、ライタ制御、障害等の事象通知機能、OCL投入など)により、ACOS-2システムの運用・監視業務を強力にサポートします。システムの状況を確実に捉えることができるので、基幹システムを安定稼働できます。稼働情報やメッセージはPC上のファイルとして出力することができ、オープン環境で二次活用することもできます。



オープン連携機能 — データベース連携

基幹業務データをオープン環境で利用できます。

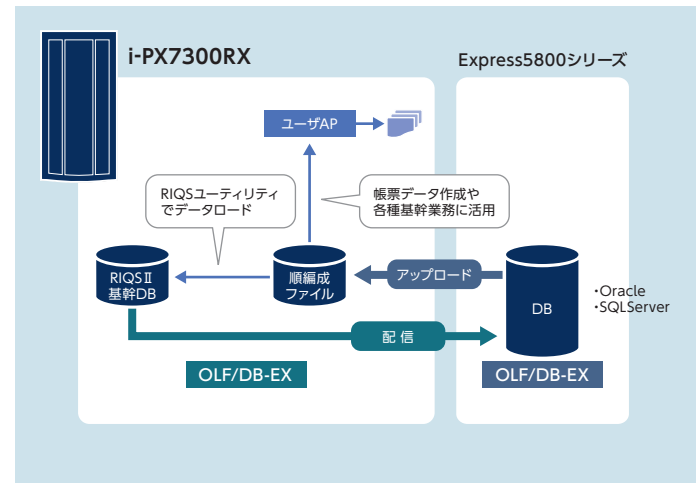
オープン環境で基幹業務データを活用できるシステムを構築したい、オープン環境から基幹業務データにアクセスしたい…など、

i-PX7300RXは、データベース連携により、基幹システムとオープン環境間のデータ活用を実現します。

基幹システムとオープン環境間のデータベース連携によるデータ活用

基幹データベースとオープンサーバ上のデータベース間で、データを一括転送できる「OLF/DB-EX」

OLF/DB-EXは、基幹データベースや標準ファイルのデータを抽出し、部門サーバ(Express5800シリーズなど)上のデータベース(Oracle、Microsoft® SQL Server)へネットワークを利用した一括配信・高速格納を行うデータベース連携を可能にします。グループウェア、データウェアハウスのデータベースとして、情報系業務のデータベースとして、部門サーバ上のオープンシステムにおける情報活用の拡大と運用・保守の効率化が図れます。さらに、オープンサーバ上のデータベースのデータをACOS-2システム上に一括高速アップロードする機能もサポートし、基幹システムと部門サーバ間のデータベースデータの相互活用が行えます。



ACOS-2データベースの複製をオープンサーバ上に作成しBIツールによる見える化とシームレスに連携

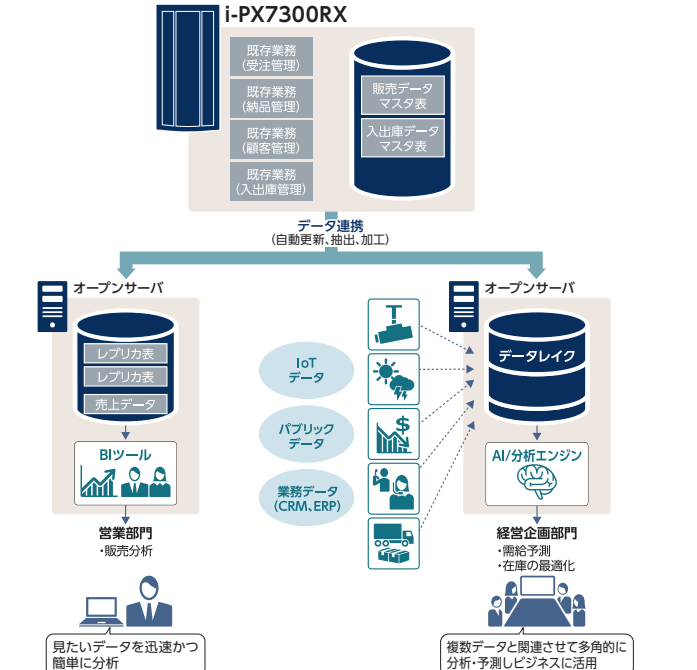
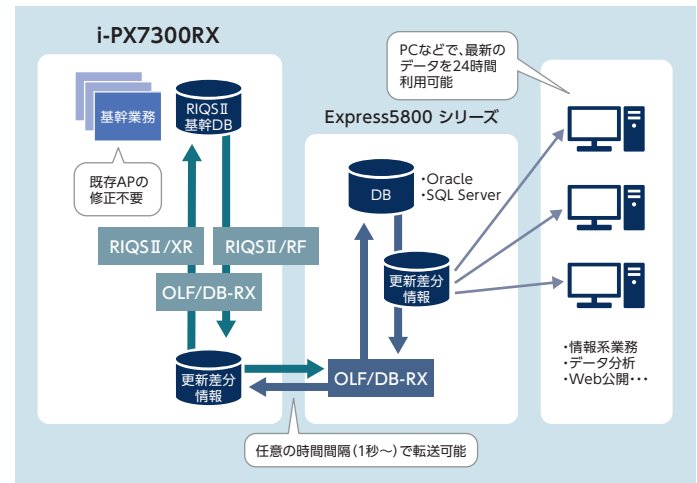
ACOS-2システムの基幹データベースに対する更新の内容を、オープンサーバ上のデータベースに自動的かつ高速、安全に反映します。コード変換やデータ編集・加工なども定義に従って自動で行います。ACOS-2システムでの更新が自動反映されたデータを、BIツールにて、迅速かつ簡単に分析・見える化することで、競争優位の確立に役立てることができます。

IoT データやAI 技術と組み合わせ、ビジネスに有効活用

ACOS-2システム上の基幹データを、IoTデータをはじめとしたビッグデータと関連させ、NECの先進AI技術で分析・予測することができます。たとえば、ACOS-2システムの販売や入出庫のデータに各種データを関連させて、精度の高い需要予測や状況に応じた最適な在庫予測を行うことで、利益率向上やコスト削減につなげることができます。

基幹データベースとオープンサーバ上のデータベース間で、データ更新をリアルタイムに反映できる「OLF/DB-RX」

OLF/DB-RXは、RIQSⅡ基幹データベースに対する更新情報を、基幹業務とは非同期に任意のタイミングでオープンサーバ上のデータベース(Oracle、Microsoft® SQL Server)に反映したり、部門サーバ上のデータベースへの更新内容をACOS-2システムのRIQSⅡデータベースに反映したりするレプリケーション機能を提供します。基幹データベース、オープンサーバ上のデータベースの双方のデータベースを使用した業務を運用中でも、業務を中断することなくデータベースに対する更新をリアルタイムに反映することができ、複製データに新鮮さが求められるシステムが構築できます。



オープン連携機能 — 帳票連携

オープン環境の帳票出力に柔軟に対応します。

帳票内のデータの二次活用、バーコード出力や画像データの埋め込みといった帳票データの加工、オープン環境でのプリンタの共用など、i-PX7300RXは、さまざまな帳票連携機能によりニーズに対応します。

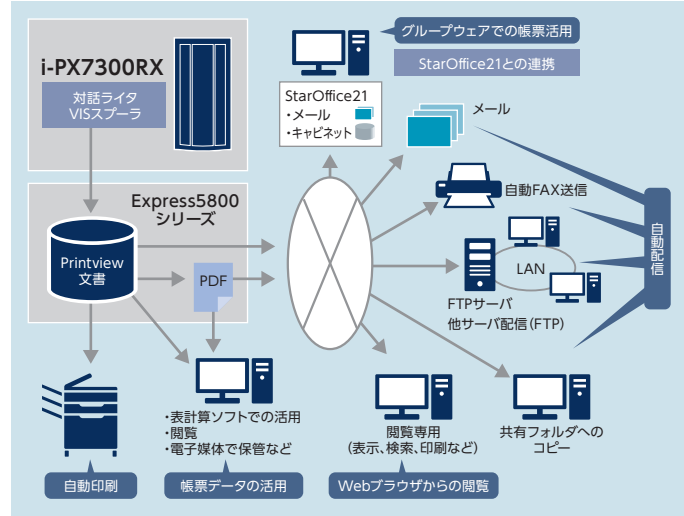
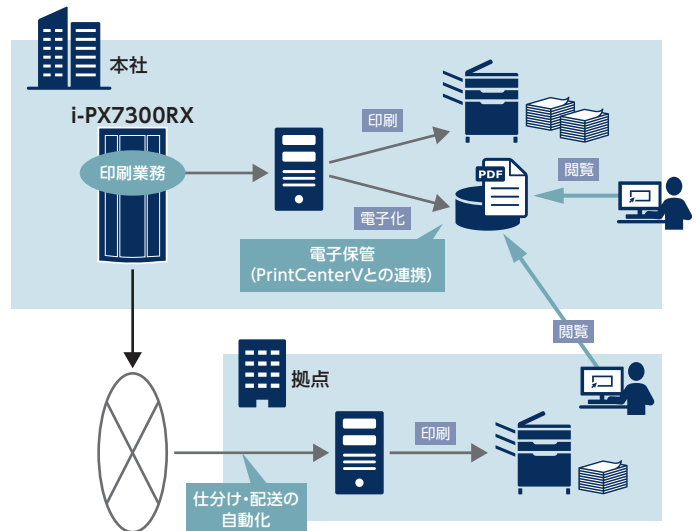
基幹業務帳票のオープン環境への出力と活用

ACOS 帳票を電子化し、Windows 端末で利用できる「Printview for ACOS-2」

Printview for ACOS-2は、センタNIPや端末プリンタに出力していたACOS-2帳票を電子化し、Windowsクライアント端末で活用できるようにします。帳票の宛先別振り分けやメール・FAXでの配信、また、遠隔地の他サーバへの転送、共有フォルダへのコピーなど業務環境にあわせた多様な配布が行えます。PDF出力によるPrintview環境に依存しない電子帳票利用や、電子帳票化時の自動パスワード設定などセキュリティ対策にも対応します。クライアント製品としては、閲覧および帳票の二次活用が行えるものに加え、電子帳簿保存法に対応したものやインターネットを介したWebブラウザからの閲覧に特化したものなど各種用意しています。ACOS-2システムから出力する帳票のペーパーレス化、また、オープン環境での帳票データの活用により業務の作業効率アップ、用紙代の節約、格納スペースの縮小、仕分け作業や配送コストの削減などさまざまなメリットをもたらします。

オープン系プリンタによるプリンタソリューションを提供する「PrintPort for ACOS-2」

PrintPort for ACOS-2は、ACOSセンタプリンタに出力していた基幹業務帳票をオープン系のプリンタへ印刷出力することを可能にします。帳票の仕分けや遠隔地への配信、印刷までをオペレータの操作なしで自動的に行えるため、帳票業務の運用コストが削減できます。ACOS JIPS体系のG0およびG1集合文字やユーザ定義文字の印刷、フォント互換の実現、フォームオーバーレイ印刷など、これまでACOS-2システムで使用しているセンタプリンタと高い互換性を有しています。また、フォント移行ツール、フォーム移行ツールなど、現システムでの資産をそのまま活用するための各種ツールにより、短期間でオープン環境に対応できます。さらに、帳票データを電子帳票として保管することも可能なため、紙資源が節減でき、用紙コストの大幅な削減とともに印刷物の管理工数、保管スペースも削減できます。



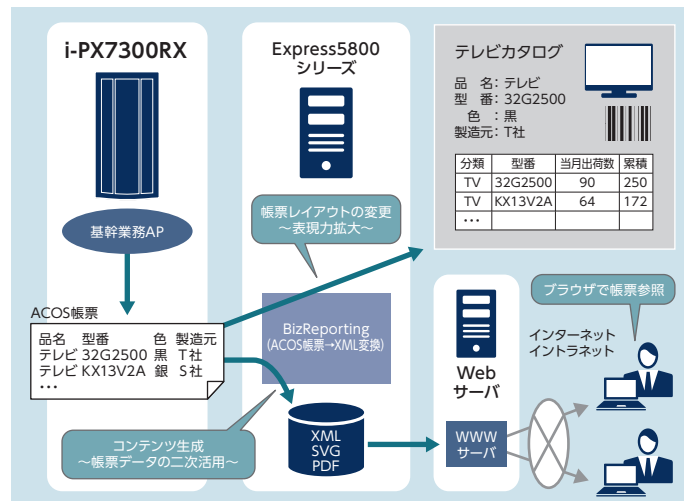
XMLデータに変換し、帳票データの多彩な加工やインターネット連携を可能にする「BizReporting」

BizReportingは、ACOS-2システムの基幹業務から出力される帳票データを、インターネット上でのデータ交換や電子商取引データなどのデータ記述に利用される汎用データ記述言語XMLデータに変換することにより、オープン環境上で帳票データへの多彩な加工を可能にします。

●帳票加工

従来業務からの帳票データに、イメージ(ロゴ、デジタルカメラ写真、印影、透かし文字等)の追加、GS1-128やQRコードなどのバーコード生成、フォントスタイル変更、カラー化等の大幅なレイアウト変更ができ、印刷出力することが可能です。

●コンテンツ生成(SVG、XML、PDF)によるオープン環境での基幹帳票の活用 Web 配信やメール利用の帳票配信に対応したファイル(SVG、XML)生成に加え、PDFファイルの生成も行えます。加工した帳票データはさまざまな環境で利用することが可能です。



サービス — 運用改善

NECのヒト、モノ、技術を活用して、運用を最適化。

NECの安心・安全なデータセンターを活用するとともに、システム資産の見える化も行うことで、ACOS-2システムの運用・保守の負荷やコストを削減します。これにより、さまざまな業務改革やイノベーションの創出に専念できます。

ACOS-2 プラットフォームサービス

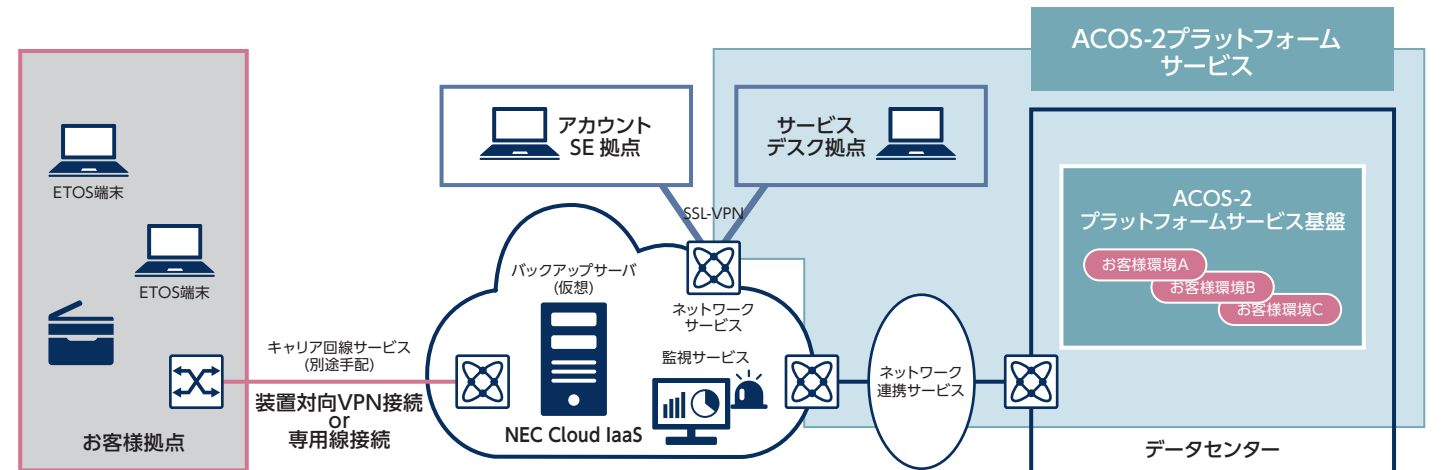
ACOS-2プラットフォームサービスは、NECの安心・安全なデータセンターに、ACOS-2システムのハードウェアとソフトウェアを用意し、月額利用で、お客様のIT資産がそのまま使える実行環境を提供します。

月額利用による資産のオフバランス化^{*1}を実現しつつ、システムの運用スケジュール、稼働監視、構成管理をサービスとして利用することで、システム運用の効率化とトータルコストの低減が図れます。

また、高度な災害対策(ファシリティ・セキュリティ)を誇るNECデータセンターを活用することにより、低コストでBC/DR^{*2}対策を実現することができます。お客様はいつでもどこからでもリモート接続により、ACOS-2システムを利用することができます。印刷業務については、プリンタをお客様拠点に設置した運用も可能です。

NEC Cloud IaaSなどの多彩なソリューションを活用すれば、柔軟にシステムを拡張・連携することができます。業務運用の一部を委託するなどのオプションサービスを導入すれば、お客様のさまざまな負荷を軽減することが可能となり、将来の事業拡大を見据えたリソースシフトが図れます。

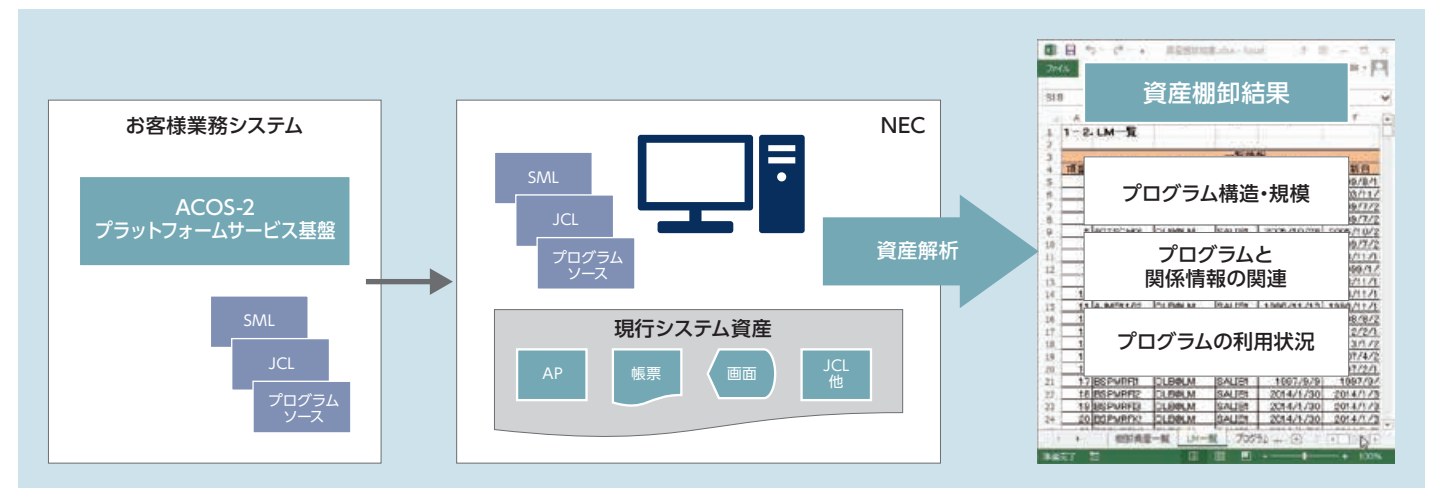
*1 正式見解はお客様の監査法人にご確認いただく必要があります。 *2 BC/DR: Business Continuity/Disaster Recovery



ACOS-2システムの資産を見える化し、資産整理を支援する「資産棚卸サービス」

資産棚卸サービスは、システム管理ログ(SML)を利用して、ACOS-2システム資産の死活状況を見る化します。システムを継続的に安定運用するために、また、今後のシステムの方向性を検討する上でも、現在のシステムの見える化が必要不可欠です。お客様の資産(SML、プログラムソース、JCL等)を解析して、資産の関係を見る化し、結果を資産棚卸情報レポート(Excelファイル)としてお渡しします。お客様は、資産棚卸情報レポートをもとにACOS-2システム上の資産を整理することで、運用・保守コストの削減や、次期システム検討に際してのコスト/リスクの低減が図れます。

※資産棚卸サービスは、ACOS-2プラットフォームサービスのオプションとしてご利用いただけます。



ハードウェア・プロダクツ

i-PX7300RXは、基幹システムに求められる大量の業務処理に対応した高速性、そして堅牢な高信頼性を追求しています。

先進的テクノロジーを採用し、ディスクアレイ装置にはSSD (Solid State Drive) を全面採用するとともに、バックアップ連携専用ディスクや最新のストレージ製品のサポート、オープン環境のネットワーク接続プリンタのサポートなどにより、快適で効率的なシステム環境を実現します。

中央処理装置



オープンテクノロジーの採用

CPUに先進のインテル® Xeon®プロセッサを採用し、ACOS-2のアーキテクチャをそのまま利用可能とするファームウェアを搭載しています。これまでのアプリケーション資産を活用でき、処理能力は一層向上しています。

幅広い性能レンジ

モデル100RXからモデル500RXまで5モデルをラインアップし、約13倍の幅広い性能領域をカバーしています。全モデル(500RXを除く)から上位モデルへフィールドアップグレードが可能です。

オープンラックに搭載可能なモデルを用意

オープン製品向け汎用ラックへの搭載を容易にするラックマウントモデルを用意しています。既設のラックへの搭載や、BC/DR*対応を見据えたデータセンターへの設置も容易です。

* BC/DR (事業継続 / 災害対策) :Business Continuity/Disaster Recovery

設置性に優れた筐体

基本筐体は、システム構成により最大15U*の増設機器用スペースが確保できます。これにより、i-PX7300RXと連携して使用するExpress5800シリーズやiStorageミッドレンジモデルなどを同一筐体へ収納でき、システムの設置性を高め、省スペース化が図れます。

* 1U = 1.75 インチ = 44.45mm

余裕のある性能、諸元

先進のPCIバスの採用などにより、総合転送能力は最大12,780Mバイト/秒を実現しています。また、内蔵ディスクアレイ装置のみで最大640Gバイトのディスク容量を確保し、高機能Storage装置も含めると約1,370Gバイトとなり、システム規模の拡張にも余裕をもって対応できます。

中央処理装置

モデル		100RX	200RX	300RX	400RX	500RX
主記憶装置(Mバイト)*1	標準	64				
	最大	256				
キャッシュメモリ(Mバイト)*1		8.25				
最大転送能力(Mバイト/秒)*2		12,780				
最大チャネル数		32				
ディスク容量(Gバイト)*3	基本	4+400 (*5)				
LANインターフェース		3×1000BASE-T				
最大PCIスロット数		5				
省エネ法(2021年度基準)に基づくエネルギー消費効率*4		対象外				

*1: 1Mバイト=1,048,576バイトです。 *2: 1Mバイト=1,000,000バイトです。 *3: 1Gバイト=1,000,000,000バイトです。
*4: エネルギー消費効率とは、中央演算処理装置、補助記憶装置及び主記憶装置の消費電力あたりの性能を幾何平均して得られる数値である。
*5: 400GBのバックアップ連携専用ディスク(Windows形式でデータ格納)を標準搭載。

ソフトウェア・プロダクツ

i-PX7300RXは、オペレーティングシステム[ACOS-2/MP]で動作します。

実績あるACOS-2の機能を継承しつつ、オープンシステムとのシームレスな連携、インターネット対応、システム基盤機能の強化などにより、お客様の多様なシステム構築ニーズにお応えします。

《 ACOS-2/MP 》

インターネット対応機能				
<インターネット基盤> <ul style="list-style-type: none">・ UXNET/PE・ UXNET/FTPⅡ・ UXNET/FTPⅢ・ UXNET/FTP-EXT・ UXNET/FTP-VIEWER・ UXNET/FTP-PLANNER・ UXNET/TCPIP-EAI	<トランザクション連携> <ul style="list-style-type: none">・ VIS/VE・ OLF/TP-UT	<ul style="list-style-type: none">・ OLF/DB-RX・ RIQSⅡ /RF・ RIQSⅡ /XR・ OLF/DB-Navi	<ストレージ管理> <ul style="list-style-type: none">・ REPLICATION CTL LITE・ ストレージサポートオプション-2	
	<バッチジョブ連携> <ul style="list-style-type: none">・ OLF/JB-SV・ OLF/JB-CL	<ファイル連携> <ul style="list-style-type: none">・ OLF/FL-RS・ OLF/FL-RC	<ファイル転送> <ul style="list-style-type: none">・ CCSⅡ /TCP	
	<デリバリ連携> <ul style="list-style-type: none">・ OLF/DL-RW	<運用連携> <ul style="list-style-type: none">・ ACOSACS(OLF)・ ARC/PL (OLF)・ OLF/AD-AG (ESMPRO)・ OLF/AD-FN		
	<データベース連携> <ul style="list-style-type: none">・ RIQSⅡサーバ・ RIQSⅡサーバ/AF・ ODBC付加機構・ OLF/DB-EX			

運用管理	データベース	データ管理
・DSTOC ・ACOSACS ・ARC/PL ・ACOS/RDP ・ACOS-2 VisualResource Manager ・ACOS-2 SystemReporter	・ADBS ・DS/NLⅢ	・SORT/MERGE-AD
言語	対話処理	ソフトウェア開発支援
・COBOL85 ・COBOL/S ・FORTRAN77	・PWSS/SC	・IDLⅡ ・SOFPIA/SP ・DDA ・PSA ・CASEWORLD関連 ・IDSP

従来互換機能
・DS/DEF ・DPF ・ALPS

- Intel、インテル、Xeonは、米国Intel Corporationの商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Access、Excel、Visual Basic、SQL Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe PDF、Portable Document Format (PDF)は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- UNIXは、The Open Groupの米国ならびに他の国における登録商標です。
- その他の製品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。
- 文中の社名、商品名等は他社の商標または登録商標場合があります。



安全に
関する
ご注意

ご使用の前に、各種マニュアル（「取扱説明書」、「設置計画説明書」、「運用説明書」等）に記載されております注意事項や禁止事項をよくお読みの上必ずお守りください。
誤った使用方法是火災・感電・けがなどの原因となることがあります。

お問い合わせは、下記へ

NEC プラットフォームソリューション事業部 (ACOS関連問い合わせ窓口)

お問い合わせURL <https://jpn.nec.com/products/acosclub/index.html>

E-mail: a-club@acos.jp.nec.com

- 本カタログの内容は改良のために予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログに記載されている製品の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。
- 本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキ
を使用しています。